

家計急変状況申告書

記入日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

生徒氏名	大分 桜	・令和7度(早期申請は令6年度)の住民税所得割額があり、家計急変により非課税相当と認められる保護者が対象。 ・非課税の保護者は不要。	
学校名	〇〇高等学校		〇年
対象保護者等氏名	大分 太郎		

注1: 家計急変した保護者等1人につき1枚作成すること。

1. 対象保護者の就労形態等

あてはまるものに○ (専従者給与の方は「給与所得者」)

就労形態	給与所得者 ・ 自営業者 ・ その他()
勤務先等名称	有限会社〇〇〇〇

注2: 現在離職中の場合は、離職前の状況について記載すること。

2. 給与収入(事業所得)額が減少した時期

令和 〇 年 〇 月 ~ 令和 〇 年 〇 月 (または ☐ 現在も継続 ※該当の場合はレ点)

家計急変した時から現在まで状況が継続していれば、レ点を付けてください。

3. 家計急変(支払額減少)の状況

①家計急変の理由 ※該当するものに○

☒	新型コロナウイルス感染症の影響
☐	自然災害等の影響
☐	病気・事故によるもの
☐	その他

②状況等 ※該当するものに○

☐	離職	(注3)
☒	休職・休業・減収	
☐	転職	(注3)
☐	その他[]	

注3: 離職票や診断書・雇用保険受給資格者証、解雇通告書など離職となった理由が明記されているものを添付すること。

③具体的状況

(参考例)

(例1) 〇〇会社で〇〇の仕事をしていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和 年 月 日~令和 年 月 日まで休業することとなり、その間の給料が約 %に落ち込んだことにより、家計が急変した。月 日以降、復職したが、手当の支給(月約 円)がカットされることになり、引き続き収入減の状態が続いている。

(例2) 令和 年 月 日に病気療養のため〇〇会社を退職した。完治し、令和 年 月 日から△△会社へ再就職する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の再拡大により採用取り消しとなり、収入を全く得られない状況が続いている。現在、就職活動中で再就職の予定はない。

(例3) 飲食店経営のため、新型コロナウイルス感染症拡大により令和 年 月 日~ 月 日まで営業自粛を行った。その間の売り上げがなく、また、月 日から営業を再開したが客足が遠のいており、通常時(令和 年 月 日以前)と比べると約 %減の売り上げとなっており、回復のめどが立っていない。

4. 確認事項(記載事項を確認のうえ、□にレ点を入れてください)

チェックを忘れずに

- ☒ 記載の事項は、事実と相違ありません。
- ☒ 提出後、収入金額や状況に大きく変化が生じた場合は、県へ報告します。

※状況確認のため、追加書類を提出していただく場合があります。予めご了承ください。

給与支払(見込)証明書

対象保護者等	・今年(令和7年)、給与が減少した月から1年間として記入。	大分 太郎
勤務先等	・昨年から減少している場合、「令和7年1月」から1年間で記入。	有限会社〇〇〇〇
勤務形態	正規	非常勤・専従者

1. 給与支払額(見込)

今年、給与が減少した月から1年間の給与支払実績及び見込(控除前)

非課税対象の給与があれば記入してください。

支払(予定)年月	控除前の支払額	賞与等の額	非課税対象分(通勤手当) ※通勤手当など非課税対象となるもの	課税支給総額	実績・見込 (どちらかに○) (注1)
(例) 2月から給与が減少					
令和7年 2月	(A) 円	(B) 円	(C) 円	(A) + (B) - (C) 円	実績
令和7年 3月	控除が引かれる 前の給与収入	(A) 以外に、 賞与(ボーナス)等が あれば記入。(見込も)	↑	実績は家計急変時から 少なくとも3ヶ月以上	実績
令和7年 4月					実績
令和7年 5月					実績・見込
令和7年 6月	円	円	円	円	実績・見込
令和7年 7月		非課税対象の給与(例) ・通勤手当のうち、一定金額以下のもの ・転勤や出張などのための旅費のうち、通常必要と認められるもの ・宿直や日直の手当のうち、一定金額以下のもの			実績・見込
令和7年 8月					実績・見込
令和7年 9月					実績・見込
令和7年 10月					実績・見込
令和7年 11月	円	円	円	円	実績・見込
令和7年 12月	円	円	円	円	実績・見込
令和8年 1月	円	円	円	円	実績・見込
合計支給額	円	円	円	円	見込

- ・給与支払額を証明する書類(給与明細書等の写し)が必要です。
- ・見込額は会社作成の証明書類を元に記入してください。
- ・見込額が不明な場合は、実績額を平均した金額を記入してください。

作成日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

住 所
社 名
代表者氏名

印

年間事業所得(見込)申告書

対象保護者等氏名

大分 花子

1. 年間所得額(見込)及び見込(控除前の支給総額)は以下の通り

・今年(令和7年)、所得が減少した月から1年間として記入。

・昨年から減少している場合、「令和7年1月」から1年間で記入。

年月	収入額	経費等除外額	事業所得額	実績・見込 (どちらかに○) (注1)
(例) 2月から所得が減少				
令和7年 2月	(A) 円	(B) 円	(A)－(B) 円	実績
令和7年 3月	円	円	円	実績
令和7年 4月	円	円	円	実績
令和7年 5月	売上収入やその他収入	(例) 売上原価、給与、賃金、地代、家賃、減価償却費等	円	実績・見込
令和7年 6月			円	実績・見込
令和7年 7月			円	実績・見込
令和7年 8月			円	実績・見込
令和7年 9月			円	実績・見込
令和7年 10月			円	実績・見込
令和7年 11月			円	実績・見込
令和7年 12月			円	実績・見込
令和8年 1月			円	実績・見込
合計所得額	円	円	円	見込

・事業所得額を証明する書類(税理士又は公認会計士の作成した証明書類)が必要です。

・見込額が不明な場合は、実績額を平均した金額を記入してください。

作成日

令和 〇 年 〇 月 〇 日

令和 ○年 ○月 ○日

制服の再購入に係る誓約書

大分県知事 殿

申請者住所 : _____

申請者氏名 : _____

対象生徒に保護者がいる場合、一般的に申請者は保護者となります。

下記の者について、着用を義務付けられている制服が、令和 ○年 ○月 ○日に発生した○○○○○（災害等名を記載）により喪失（毀損）したことを誓約します。

対象生徒氏名	
在学する学校の名称	
対象生徒との関係	